

620	目を疑う
619	目もくれない
618	目も当てられない
617	目星を付ける
616	目の前が真っ暗になる
615	目の毒
614	目の敵にする
613	目の色を変える
612	目にも留まらぬ
611	目に留まる
610	目に浮かぶ
609	目に入れても痛くない
608	目に余る
607	目と鼻の先
606	めどが付く
605	目白押し
604	目くじらを立てる
603	目から火が出る
602	目から鼻へ抜ける
601	目から鱗が落ちる

ト	あまりにも悲惨な状態で、見るに堪えない。
テ	物事の程度がひどすぎて、無視できない。
ツ	誰かのことをやたらと嫌い、敵視する。
チ	何かに怒ったり、驚いたり、熱中したりして、目つきが変わる様子。
タ	いくつもあるもののなかで、特に注意をひきつける。
ソ	目の前にはない様子や姿を、実際に見ているかのように思い浮かべることができる。
セ	子どもや孫などがかわいくてたまらない。
ス	抜け目がなく、判断がすばやい。賢くて、利口なさま。
シ	見当や見通しをつける。目標を決める。
サ	人や物がたくさん混みあつて並んだり、集中して物事があ
コ	二つの場所の距離がとても近い様子。
ケ	あるきつかけで、それまでわからなかった物事が急に理解できるようになる。
ク	はつきりと確認することができないくらい、動きが素早い様子。
キ	頭を強くぶつけた時などに、一瞬目の前で光が飛び交うように感じる。
カ	絶望的になり、どうすればいいのかわからなくなる。
オ	見ると欲しくなつてしまつたり、害になつたりするので、見ないほうがいい物。
工	ささいなことで他人を責めること。
ウ	何の興味も示さず、見向きもしない。
イ	意外すぎるものを見て、にわかには信じられず見間違いではないかとさえ思つてしまう。
ア	物事を実現させるための見通しがはつきりする。